

科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 2 年 6 月 21 日現在

機関番号 : 32689
研究種目 : 奨励研究
研究期間 : 2019
課題番号 : 19H00053
研究課題名 : オーセンティック多文化実践活動の構築と多文化適応力の促進に関する研究

研究代表者 猪口 綾奈
(INOUCHI, ayana)
早稲田大学日本語教育研究センター非常勤講師

交付決定額 (研究期間全体) (直接経費) : 510,000 円

研究成果の概要 :

調査では、まず、日本人大学生および社会人そして日本在住外国人および留学生との協働活動を実施した。活動内容は、本研究のテーマの一つである「世界で起きている現実の身の回りの問題点をテーマにし、それらを他人事ではなく自己の問題として捉える」という観点から、SDGs の考えを基礎に置いた。そして、その影響による参加者の意識について分析した。分析内容は、参加者の能動性や自己文化肯定感、教師やファシリテーターに対する期待値などである。これらの分析は、今後のより有効な協働活動の作成を可能とする。

研究成果の学術的意義や社会的意義

急速にグローバル化がすすむ社会変化を鑑みると、新たな文化的価値観や行動的枠組みの構築、つまり多文化適応力の効果的な促進が急務であると考えられる。本研究ではグローバル化に備えた多文化理解力の強化を促す協働活動を作成・実施し、かつ、参加者の意識変容の分析をもとに将来的により有効かつ継続的な活動の実施を可能にする。

研究分野 : 異文化コミュニケーション、グローバル教育、外国語教授法、第二言語習得

キーワード : 多文化理解、異文化コミュニケーション、協働活動、オーセンティシティ

1. 研究の目的

本研究の目的は、持続的な多文化適応力を促進するために、オーセンティシティ(真正性・本物性)を追求した多文化実践活動の構築・実施とそれによって生じる意識変容の科学的検証を行うことである。オーセンティックな多文化実践活動とは、現実の身の回りの出来事をテーマとし、それを他人事ではなく自己の問題として捉えながら、多国籍のグループで問題解決を探る活動である。さらに、オンライン文化交流や期間限定のイベント的異文化ワークショップの疑似的体験は多文化適応力の促進の為には十分と言えず、より現実世界に近いコミュニケーション(オーセンティシティ)を実現する必要がある。オーセンティシティを強化し、現実的な相互コミュニケーションを行うことによって、新たな文化的価値観や行動的枠組みの再構築、つまり多文化適応力をより効果的に促進することを目的とする。

2. 研究成果

日本人大学生および社会人、日本在住外国人および留学生との協働活動の実施と分析結果

活動内容は、「世界で起きている現実の身の回りの問題点をテーマにし、それらを他人事ではなく自己の問題として捉える」という SDGs の考えを念頭に作成した。複数の活動を行ったが、活動前後の参加者の感情に大きな差が現れていることがわかった。特に対象が日本人学生と留学生の場合、双方とも活動前の緊張感や不安感が高いために活動開始直後は意思疎通が難しい場面が見られ、話し合いが曖昧に進行したり、自己主張ができない場面などが観察された。しかし、活動が進むにつれてコミュニケーションが滑らかになり、問題解決というテーマに対して臆せず意見をぶつけ合うようになった。これは、テーマが参加者にとって身近であった点が

大きく(SDGsの視点)、自分事として捉えられたことが大きかったと考えられる。

そして、活動参加者の意識についてのアンケートから、参加者の動機や問題意識が上がったことが分かった。アンケートで着目した項目は、教師やファシリテーターに対する期待値を中心に、参加者の能動性や自己肯定感などである。これらの結果により、将来的に参加者の期待値を測る尺度を作成することが可能となり、より有効な協働活動実施への手助けとなったと考えられる。

3. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕(計 件)

〔学会発表〕(計 1 件)

①猪口綾奈 田崎勝也「外国語教師の資性尺度の開発」多文化関係学会、2019. 11. 16 (東京)

〔図書〕(計 件)

〔産業財産権〕

○出願状況 (計 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年：

国内外の別：

○取得状況 (計 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

取得年：

国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等

4. 研究組織

研究協力者

研究協力者氏名：

※科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。